



姫路文学館

第10回 藤原正彦 エッセイコンクール 表彰式

日時

令和7年1月19日(日)

午後1時30分～3時

(開場／午後12時30分)

場所

姫路文学館 講堂

(北館3階)

定員

100名

(当日先着順)

参加自由

無料

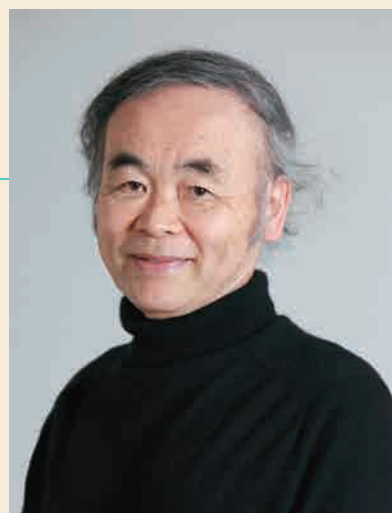
応募作2,276点の中から選ばれた
中学生部門、高校生部門
一般部門の
各入賞作品を表彰します。

講評・講演

審査員 藤原正彦 姫路文学館長

(数学者・作家・お茶の水女子大学名誉教授)

昭和18年旧満州生まれ。新田次郎・藤原てい夫妻の次男。
東京大学理学部数学科卒業、同大学院修士課程修了。理学博士(東京大学)。
コロラド大学助教授、お茶の水女子大学理学部教授を歴任。
昭和53年『若き数学者のアメリカ』で日本エッセイスト・クラブ賞、平成22年
『名著講義』で文藝春秋読者賞を受賞、平成26年『孤愁』でロドリゲス通事賞を
受賞。そのほか『国家の品格』『日本人の真価』『美しい日本の言霊』など著書多数。
平成26年4月、姫路文学館館長に就任。近著に『藤原正彦の代表的日本人』。



各部門最優秀作品の朗読

原田 香代さん・多田 和子さん (音訳ボランティアグループ サークルさえずり)